

第02回

* 講演者：若杉 勇太 氏 (名古屋大学大学院多元数理科学研究科)

- 題目：時間変数に依存する摩擦項をもつ半線形消散型波動方程式の解の漸近挙動について
- 日時：平成28年4月27日（水）16:30 – 17:30

時間変数に依存する摩擦項をもつ半線形消散型波動方程式の初期値問題を考える．本講演では摩擦が効果的かつ非線形項が優臨界の場合に，解の拡散現象，すなわち，解の時刻無限大での漸近形が対応する熱方程式の熱核で与えられることを示す．証明にはGallay-Raugel(1998 年) の自己相似変換と重み付きエネルギー法による議論を，分数階積分作用素と組み合わせて用いる．



.lg-outer.lg-pull-caption-up.lg-thumb-open .lg-sub-html {bottom:80px;}

5 images

[<6>]

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/seminar/2016/002>

Last update: **2017/11/16 18:15**

